宮崎日日新聞掲載記事

電気科1年 山嵜綺音さん(東大宮中出身)、山田玲奈さん(宮崎中出身)、杉尾佳望絵さん(宮崎第一中出身)

難関「第１種電気工事士」女子３人合格。

©MIYAZAKI DAIICHI
Unauthorized reproduction prohibited

2018
February
24

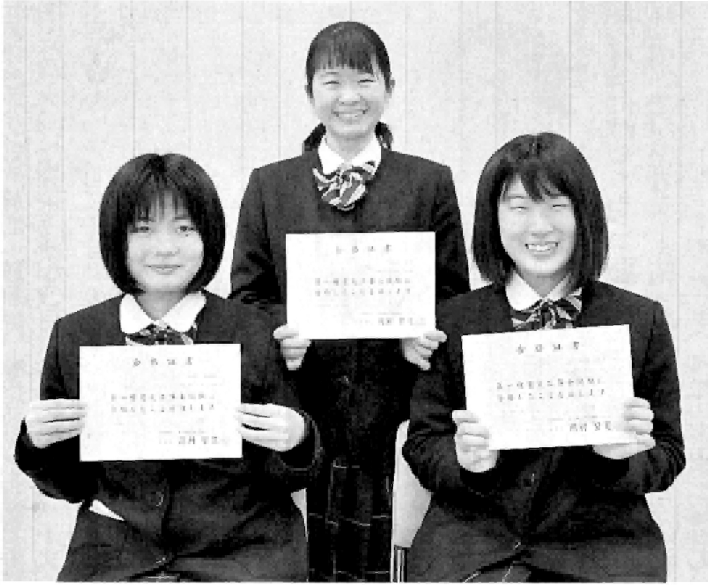
難関国家資格である**「第1種電気工事士」に本校電気科の生徒23名が合格し、1年生10名が合格**。2月16日に電気科1期生の女子３名が宮崎日日新聞の取材を受け、2月24日(土)の新聞に掲載されました。

今回取材を受けたのは女子3名でしたが、本年度電気科からの**第1種電気工事士合格者は1年生10人、2年生9人、3年生4人の合計23名**。電気科の生徒全員が第1種電気工事士を含む様々な難関資格取得に向けて取り組んでいます。

【関連記事】※別ウインドウが開きます

難関「第１種電気工事士」

宮崎市・宮崎第一高の電気科１年の女子生徒３人が、国家資格の「第１種電気工事士」試験に合格した。2017年度の全国の合格者（１万5368人）のうち、女性の割合はわずか２％。人手不足に伴い、女性技術者が求められる中、指導した岩切伸二教諭は「将来に向け、今後も頑張ってほしい」とエールを送っている。



第１種電気工事士試験に合格した（右から）山嵜、山田、杉尾さん

第一高１年生 女子３人合格

「男子に負けない」奮起

第1種電気工事士は電気設備や工事に関する資格。取得すると住宅や小規模店舗に加え、最大電力500㌔未満の工場やビルなどの電気工事に従事できる。専門知識に加え、時間をかけて技術を習得する必要があるため、社会人でも容易には取得できないという。

合格したのは山嵜綺音（やまさきあやね）、山田玲奈、杉尾佳望絵（かのえ）さん＝いずれも(16)。３人は入学して間もない昨年5月から試験準備に取り掛かり、朝の補習で電気の基礎をしっかり学んだ。また、夏休みや放課後の補習では試験に合格している3年生からも指導を受けた。

試験は1次の筆記（昨年10月）と、高圧電線など与えられた機材で60分以内に電気回路を組み立てる2次の技能試験（同12月）があった。同校からは男女合わせて66人が受験し、３人は「男子に負けないという気持ちで頑張った」という。

合格の通知を受け、山嵜さんは「指導してくれた先輩に感謝したい」、山田さんは「卒業までにクラス全員が合格できるよう手助けしたい」、杉尾さんは「今後もいろんな資格を取り就職に生かしたい」と話している。３人には高校卒業後、実務経験が5年に達すれば免状が交付される。

電気科は時代の変化を見据え、17年度に初めて女子生徒を募集。合格した3人は1期生（全体で12人）。また、同試験はこれまで2年生から受験させていたが、就職を有利に進められるよう1年生にも奨励している。今回の合格者は1年生10人、2年生9人、3年生4人。

（中村和彦）